

関西支部 LMAG ニュース

—第 10 号—

2017 年 11 月発行

IEEE 関西支部 LMAG

Secretary 森田 修三 (文責)

目次

- ・ LMAG (Life Members Affinity Group) とは
- ・ 1 中村 Vice Chair からのメッセージ
- ・ 2 関西支部 LMAG 2017 年活動状況

LMAG サロンを開催しています。

各組織との連携を深めています。

現地講演会を継続しています。



関西 LMAG Banner



関西 LMAG 会員ピンバッジ

LMAG (Life Members Affinity Group) とは

経験豊かなライフ会員の更なる能力向上、社会貢献、相互交流などを通じた会員の意見吸収・便益向上、IEEE 活動への寄与、などを目的に支部内におかれるローカルなユニットです。

IEEE Kansai Section Life Members Affinity Group (関西支部 LMAG) は、本部への申請によって 2012/6/18 付けにて東京支部について日本国内で二番目に設立されました。関西支部 LMAG は終身会員のステータスを持つ関西支部会員全員で構成され、支部内の他の委員会と同様の位置づけで活動しています。

2017 年の関西支部 LMAG メンバーは 153 名 (LF48, LS23, LM82 名) となっています。

1 中村 Vice Chair からのメッセージ

“LMAGメンバに期待されていること”

Vice Chair 中村 行宏

私自身、LMAGメンバになって1年しか経ちませんが、若い人たちを視野に、LMAG関西が、Student branch と交流する、高校からの要請に応じて最先端技術の動向や技術開発に取り組む楽しさを伝えるなど、LMAGメンバとしての経験を大いに活かそうと色々と工夫して、かつ楽しく活動していることに大いに意義を感じているところです。このような交流の輪、楽しさの輪を広げて社会貢献したいものとの思いはLMAGメンバに共通の意識でしょう。



そしてこれは、「そうなればいいなあ」という「ほんわかしたもの」ではいられなくなるだろうということを申し上げます。

わが日本の現実を直視すると、少子高齢化、人口減少が一層深刻化します。

大げさに言っているのではありません。

2020年、東京オリンピックの年には、女性の2人に1人が50歳以上となり、出産可能な女性の数が益々減少し、医学分野で随分以前より2025年問題として取り上げられているように、

2025年、団塊世代が75歳以上の後期高齢者に到達し、国民の3人に1人が65才以上の「超高齢者・おばあちゃん大国」になります。そして、

2030年、働き世代である15才から64才の生産年齢人口が激減し、東京都を除く、全国の80%の道府県が生産力不足に陥る、と予測されています。

これは直ぐそこまできている現実と言ってよいでしょう。

こうなると、70才であろうが80才であろうが、元気な人は若者と仲良く力を合わせて働かなければなりません。そうしないと国が持ちません。

LMAGメンバは、今から、この近未来を支えるお手本となる生き方をする最右翼であると思いますし、そうあるように共に楽しく皆様と努力していきたいと思います。

2 2017年活動状況

トピックス1 LMAG サロンを開催しています。

気さくに集まって情報交換・技術交流が図れるLMAG サロンを開催しています。

5月19日には、第二回のLMAG サロンを京都コンピュータ学院駅前校にて開催しました。

今回は理化学研究所 理事長の松本紘先生(元IEEE 関西支部 Chair)をお招きし、『日本における理工学研究者・技術者人材の育成についての思い』と題して話題提供いただきました。ご講演の要旨は以下の通りです。

“人材育成、教育という話になるとどなたも持論をお持ちのことと思う。すべての人が現在までの経験に基づくよし悪しを言いたいのだろう。しかし、人材育成論で大事なものは、これからの社会がどうあるべきであって、それに即した人材とはどういう人材か、その人材のためにどのような育成がふさわしいのかという未来に対する視点である。

日本の科学技術力の低下が指摘されはじめているが、それは国が豊かになったことで、想像や創造する力が弱くなっているのか。人の能力が落ちてしまっているのか。現状の分析と今後の社会像を織り交ぜ、皆さんで議論する出発点としたい。

約30名の方が参加されましたが、ソファを並べたまさに沙龙的な雰囲気の中でご講演を聴かせて頂き、終了後は参加者の方々との間で時間を超過してQ&Aが行われました。場所を懇親会場に移し、更に談論風発、大変な盛り上がりの中で成功裏にサロンを閉めることができました。



会場風景



講師写真



集合写真

トピックス 2 各組織との連携を深めています。

9月には、学生(SB ; Student Branch)との連携を深めるべく、ブレインストーミングコンテストにLMAGから5名が参加しました。

10月には、あらたに設立された名古屋LMAGの設立総会に参加しました。同じく名古屋で開催されたMAW (Metropolitan Area Workshop)に参加するとともに、同時開催のSYWL(SB,YP,WIE、LMAG 連携)ワークショップにも参加しました。



SBブレインストーミングコンテスト



SYWL ワークショップ (MAW 2017 in Nagoya)

トピックス 3 現地講演会を継続しています

活動5年目として LMAG 活動を活性化させるべく、LMAG 主催の現地講演会・見学会を、技術講演会の一環として関西支部 TPC(Technical Program Committee)との共催で、6/22 に京都大学防災研究所において、開催しました。講演会の後には有志による懇親会を開催し、今後の活動の進め方や教育の在り方等を論議するとともに、会員間の親睦も深めました。現地講演会というスタイルがいっそう定着しました。

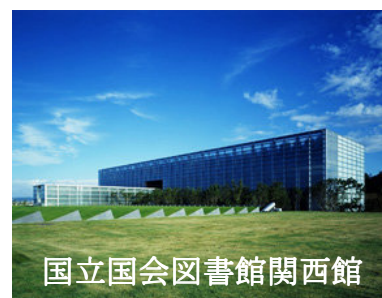


講演される畑山先生



京都大学防災研究所
宇治キャンパスにて

今後の企画として、11月22日に国立国会図書館 関西館での現地技術講演会、を予定しています。皆様のご予定に入れておいていただき、積極的なご参加のほど、よろしくお願いいたします。



国立国会図書館関西館

4 IEEE 関西支部の現況

2016年12月末日時点の会員数は、2,258名で2009年以来2200名超を維持しています。関西支部傘下のChapterは13 Chapters、Student Branchは7 SBsとなっています。各Chapterの中には、Japan CouncilのChapter再編の流れを受けて、関西支部Chapterが含まれるJoint Chapterへ移行しているところもあります。

関西支部ゆかりのマイルストーンは、従来の7件に加え、関西電力(株)の蹴上発電所が新たに認定されて、計8件となりました。IEEE本部からのマイルストーン贈呈式が開催されました。

関西支部ホームページにも、現況をはじめ多くの情報が掲載されています。
(<http://www.ieee.jp.org/section/kansai/>) "IEEE 関西支部"で検索していただいてもすぐに見つかりますので一度ご覧下さい。

会員リニューアル手続きをお忘れなく

LMの皆さんの会費は無料ですが、RENEW処理は会員資格継続のために不可欠です！手続きを怠ると会員資格がなくなりますのでご注意ください。

まだ手続きがお済みでない方は、2017年の会員サービス及び刊行物の継続利用の手続きをお願いいたします。この手続きは、www.ieee.org/renew にアクセスして行うか、本部より郵送されたLM更新手続きの用紙で行うことができます。また、IEEE Life Members Fundへのご寄付の検討も併せてよろしくをお願いいたします。年間30万USドル以上のLife Members Fund 慈善支援は、各教育レベルにおいて工学・科学・数学への興味を増進させる活動や、電気・情報技術の歴史を残す活動、そしてIEEE ライフ会員の膨大な経験の活用などの目的に使用されています。

編集後記 関西支部LMAG事務局より

LMAG事務局の補佐の杉本です。平野氏の裏方で少々動いておりますが当欄で公式デビューします。下段掲載の面構え、よろしくをお願いいたします。

現地講演会や気さくなLMAGサロン等のお世話をさせていただいておりますが、さらに当方からの出前講義的なモノも考えていきたく経験・実績豊富な皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。木戸出Chairの口癖「楽しくやろうや」をモットーに、特にYPやWIE等との連携・橋渡しも果たせるならば

「より楽しくて皆さんへのお役立ち」になるかと思えます。

皆様からの現地講演会の訪問先やイベント・テーマのご提案等は、平野氏の学会メールアドレス k-hirano@ieee.org までお送りいただけますと幸いです。



事務局 平野



補佐 杉本

IEEE Kansai Section Life Members Affinity Group

Newsletter 2017年11月発行第10号

発行：IEEE 関西支部 Life Members Affinity Group

E-Mail: lmag-kansai@ieee-jp.org

(エルエムエージーです)